

## 第 536 回 テレビ岩手放送番組審議会

1. 日 時 2017 年 12 月 19 日 (火) 午後 4 時 30 分～
2. 開催場所 テレビ岩手 6 階大会議室
3. 委員総数 9 名

出席委員 6 名

副 委 員 長	三浦 茂樹
委 員	恒川 かおり
委 員	大橋 綾子
委 員	佐藤 俊彰
委 員	佐藤 健志
委 員	加藤 千晶 (新 任)

欠席委員 3 名

委 員 長	五日市 知香
委 員	照井 勝也
委 員	大内 敦

社 側 出 席 者	檜崎 憲二 (代表取締役会長)
	榎野 信治 (代表取締役社長)
	山口 英二 (専務取締役)
	青山 尚之 (常務取締役 兼 編成局長)
	池田 学 (営業局長)
	柴柳 二郎 (報道制作局長)
	桑島 広実 (報道制作局制作部部長)
	高橋 芳 (報道制作局制作部)

事 務 局	遠藤 隆 (編成局放送番組審議会事務局長)
	平山 亜希子 (編成局編成部副部長)

#### 4. 議 題

1.12/3 (日) 14:00～14:55 つながるテレビ2017

未来へ紡ぐ、釜石ラグビーの友情

※このほかにご覧いただきたい番組のご意見も可能な範囲でお願いしたい。

- 11/12 (日) 16:25～16:55 沼田真佑芥川賞受賞記念～僕の言いたかったこと～前編
- 11/18 (土) 16:25～16:55 沼田真佑芥川賞受賞記念～僕の言いたかったこと～後編
  - 2. 今年の番組を振り返って
  - 3. その他

#### 5. 資 料 (資料として以下のものを配布)

- ・ 平成29年自社制作単発番組一覧表
- ・ 視聴者からのご意見

#### 6. 意 見

##### 委員側意見

○2回ほど見た。アラティニさんが5年ぶりに釜石に来たということで、再会のシーンが多数あって、アラティニさんの釜石に対する思い、ラグビーを通じた友情、こういったところが感動的な印象を受けた。タイトルの中で「未来を紡ぐ 釜石ラグビーの友情」という前段部分、未来を紡ぐというのがどういう事か、ちょっと1回目では分からなかった。

○アラティニさんを軸に話を展開することにこだわりすぎ、そこに重心がかかりすぎてしまった印象を受けた。

○ワールドカップを一つの契機にして、色々なものを発信していく場所だとか、一番小さいスタジアムかもしれないが一番心の温かなスタジアムにするという発言が、全般の人々の繋がりが描写されていたからこそ共感できたところがある。

○アラティニさんの震災時の決断、残るというところを思い出させる内容があるともっとメッセージが伝わった。

○2019年のワールドカップというものが、新たな伝説がここから始まる…という内容のフレーズもあったが、見ていて私自身も頑張らなくちゃいけないと感じた。

○今回は番組の冒頭に藤村アナウンサーが番組の趣旨を明解に説明していたのですと番組に入っていた。

○ナレーションと音楽も良かった。バックに流れている音楽は何ていう音楽なのかもしれないかれば教えていただきたい。

##### 局側意見

○あまり動きがない中ワールドカップの開催ということを県民に広くお知らせしたいということと、それに先駆けるような形の番組を放送。局がラグビーワールドカップを応援していくという事、熱意をもって応援しているという事を県民の皆さんに知っていただきたい

いという事で大型の番組で海外のゆかりの深い元選手を呼んで取材した。

○釜石とニュージーランドの距離に関して大きな間違いが気付かないまま放送された。今後こういうミスがないように改めてチェックをしていきたい。

○番組として再会ばかりだと感動のオンパレードになると考えたが、それぞれの思いがあって涙されているというところを取材をしながら思い、紹介した。

○オープニングの曲名はリベラの「彼方のひかり」という曲。

12月番組審議会（今回）のテレビ放送予定

12月26日（火）11:45-11:52「あなたと歩むテレビ岩手」